令和６年度山形大学模擬講義一覧（G.教育・教育支援）

講義番号	開講方法		学問分野	講義テーマ	講義概要	教員氏名・職名	学部・学科・コース名	形式	受講人数	講義時間（目安）	対象			消耗品費の要否	消耗品費の額（目安）	備　考	SDGsの17の目標															
	オンライン	対面									小学	中学	高校				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
G6-1	○	要相談	教育・教育支援	AIは人より賢いのか？	2022年11月頃より，ChatGPTのなどが話題となり，米国の大学等では，大学のレポートにChatGPTの使用を禁止する動きも見られた．人を超える創造性や，企画力，文章力が賞賛される一方で，簡単な算数の計算をChatGPTが間違えるなどのエラーを見つけると，勝ち誇ったようにSNSで発信している「人」もいる．AIは人より賢いのかについてお話しします．	加納　寛子　　准教授	学士課程基盤教育院	講義・演習	特に定めなし	90分 （希望に応じて調整可）	○	○	○	否	－	受講生が，手元にインターネットにつながったタブレットかPCがあれば，ChatGPTを使用した演習を実施します．					○														
G6-2	○	要相談	教育・教育支援	サイバーサイコロジー	Wogalterら(2008)らの研究によって，インターネット上の情報を信頼できるかと問われると，疑わしいと答える人であっても，インターネット上で見た情報に説得されて影響を受けてしまっている人々が多いことが指摘されている．つまり，誰かが悪意で嘘を書いたとき，たとえ多くの人が信用しなかったとしても，その嘘に多くの人は惑わされてしまう．また，ネット上では人格が変わったような行動をとる人もいる．ネット上の人の心理と行動についてお話しします．	加納　寛子　　准教授	学士課程基盤教育院	講義・演習	特に定めなし	45分 （希望に応じて調整可）	○	○	○	否	－	受講生が，手元にインターネットにつながったタブレットかPCがあれば，インタラクティブに実施します．					○														
G6-3	○	○	教育・教育支援	中学・高校生のためのキャリアデザイン入門	将来のキャリア（働くことを含む生き方）考える上で「自分を知ること」と「社会を知ること」が重要になります。本講義は、進学・就職を含む「進路」を考える上でのポイントや自分らしさを踏まえて将来の「働くことについて」考えていきます。また、地域の企業に目を向けてもらうために、「魅力ある県内企業（中小企業）の見つけ方」について説明します。	松坂　暢浩　　准教授	学士課程基盤教育院	講義	特になし	30分～60分 （希望に応じて調整可）		○	○	否	－	ペア・グループワークを講義に盛り込むことが可能ですのでご相談ください。					○	○		○											○
G6-4	○	○	教育・教育支援	自分らしさを大切にしながら、将来のキャリアについて考えよう	皆さんが今後、進学したい学校や就きたい職業を考えるときに、自分がどんなことに興味や関心があるのか、自分のことをよく知ることが大切です。講義では、自分のことを知る手がかりのひとつとして、自分の長所について理解を深めていきます。	山本　美奈子　　准教授	学士課程基盤教育院	講義・演習	50名	60分		○	○	否	－	ペア・グループワークを講義に盛り込むことが可能ですので、ご相談ください。					○	○		○											○
G6-5	○	○	教育・教育支援	大学とは何か	「大学」について歴史的な学びを手掛かりとして、改めて「大学」とは何か「大学で学ぶ」とはどういうことかについて自分なりの考えを持てるようになる講義です。	檜爪　孝夫　　准教授	学士課程基盤教育院	講義	50－100人	90分		○	○	否	－						○													
G6-6		○	教育・教育支援	生活防災と避難所生活	自然災害発生時のライフライン停止した状況を想定して、避難所生活簡易ワークショップを行います。高齢者や幼児を連れた人、食物アレルギーなどの多様な人々になりきって体験し、被災時のために備えるべきことを考えます。	石垣　和恵　　教授	地域教育文化学部 児童教育コース	講義・演習	30名程度	90分程度			○	要	試食体験用の非常食は４人で１袋（４００円）と試食用の紙コップ等をご用意いただきます。	①実施校にてプロジェクターとスクリーンまたは大型テレビをご準備願います。 ②段ボールベッド（受講人数に応じて台数変動あり）搬入・撤収にご協力をお願いいたします。			○		○	○												
G6-7		○	教育・教育支援	自立した書き手となるために―ライティング・ワークショップをやってみよう―	主体的に書く活動を核とする学習方法として米国で取り組まれているライティング・ワークショップを体験します。自立した書き手となることの楽しさや意義を実感してもらうことで、「書くこと」に対する児童・生徒の意欲を高めます。	菊田　尚人　　講師	地域教育文化学部 児童教育コース	講義・演習	ご相談に応じます	ご相談に応じます	○	○	○	否	－						○													
G6-8	○	○	教育・教育支援	理科における体験活動	理科では自然体験などの体験活動を取り入れて授業をすることがあります。体験したことは、知識・技能とどのように結びつき、資質能力の獲得へいかにつながるのでしょうか。またそこにはどのような意義と課題があるのでしょうか。本講義では、このような問いから、理科における体験活動のあり方について考えます。	後藤　みな　　准教授	地域教育文化学部 児童教育コース	講義・実験	ご相談に応じます	30～60分	○	○	○	否	－						○													
G6-9		○	教育・教育支援	『論語』に学ぶ「志望」の定め方	『論語』の言葉を足がかりにして自身の志望を見定める方法を学ぶ講義です。	三上　英司　　教授	地域教育文化学部	講義	特に定めません	90分			○	否	－						○												
G6-10		○	教育・教育支援	「正直」に生きるということ	漢字の成り立ちや漢文の言葉を足がかりにして、真っ直ぐに生きる、ということについて考えてもらう講義です。	三上　英司　　教授	地域教育文化学部	講義	特に定めません	90分	○	○	○	否	－						○												

令和６年度山形大学模擬講義一覧（G.教育・教育支援）

講義番号	開講方法		学問分野	講義テーマ	講義概要	教員氏名・職名	学部・学科・コース名	形式	受講人数	講義時間（目安）	対象			消耗品費の要否	消耗品費の額（目安）	備　考	SDGsの17の目標															
	オンライン	対面									小学	中学	高校				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
G6-11		○	教育・教育支援	「探究」をするための活動計画作成ワークショップ	「総合的な学習（探究）の時間」において軸となる「探究」による活動の計画を生徒が立てるための方法を学ぶ内容です。ワークショップによる演習を中心として行います。	野口　徹　　教授	地域教育文化学部 児童教育コース	講義・演習	ご相談に応じます。	60分程度		○	○	否	ー	4人程度でグループを作って活動します。その際、グループに1枚の模造紙と名刺大の付箋紙1組。さらにマジックペンセット1組を要します。これらをご用意ください。 また、講義を行う際にプレゼンを行いますのでプロジェクターもしくは大型テレビをご準備願います。																